202410KeMCo

sent

View report

Campaign Preview

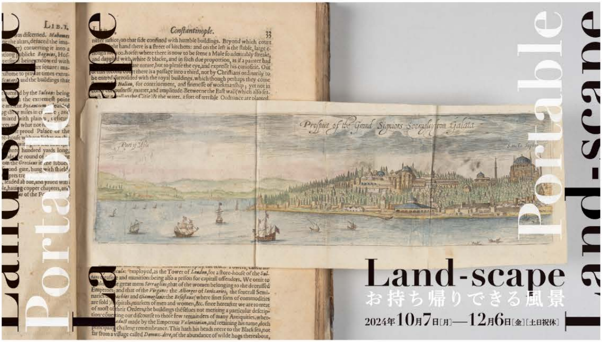
HTML Source

Plain-Text Email

Details

View this email in your browser

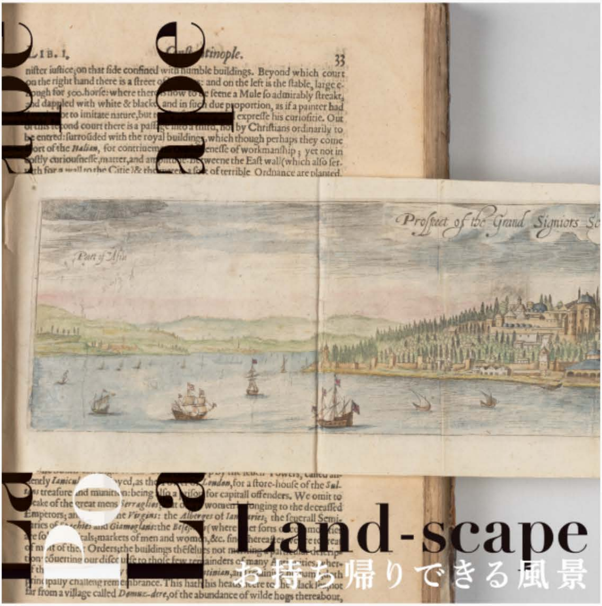
Ke M Co



10月7日（月）より「Land-scape – お持ち帰りできる風景」展が開幕します。展覧会のほか、シンポジウムや学生による企画も準備中。まずは本ニュースメールで、展覧会企画者によるコラムをお楽しみください。

KeMCoの近況

【まもなく開幕】Land-scape – お持ち帰りできる風景



四季のめぐりとともに常に変化し続ける風景を楽しむために、古くから現代まで、私たちは風景の在る場所に絶え間なく足を運んできました。その一方で、中世より、書物や版画、そして写真といった複製技術を用いて、動かぬ風景の諸相を再構築し、再創造する営みを続けてきました。

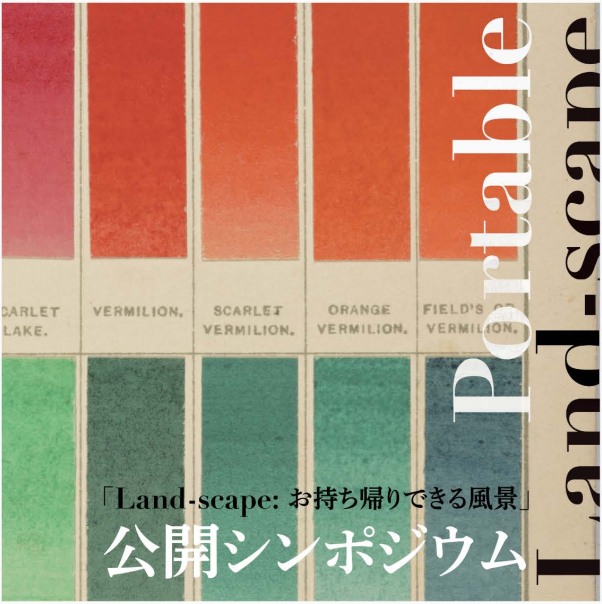
本展覧会は、西洋中世の写本装飾に見る風景前史から始まり、近代旅行記が伝えた異国の風景、理想風景とグランド・ツアー、ピクチャレスクの旅、葉書で送られる風景といった7つのテーマのもと、写本や稀覯本（きこうぼん）、版画や写真、絵葉書や旅の道具などの紹介を通じて、みなさんを「お持ち帰りできる風景」を巡る旅にご招待します。

Land-scape－お持ち帰りできる風景

会期｜2024年10月7日（月）～12月6日（金）［土日祝休館］11：00～18：00
特別開館｜10月19日（土）、11月23日（土）
臨時休館｜10月21日（月）、11月25日（月）
会場｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ展示室（三田キャンパス東別館）
入場｜無料、事前予約不要
主催｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ
協力｜慶應義塾大学アート・センター、慶應義塾大学三田メディアセンター

Land-scape－お持ち帰りできる風景

公開シンポジウム「Land-scape: お持ち帰りできる風景」


Portable
Land-scape
CARLET LAKE.
VERMILION.
SCARLET VERMILION.
ORANGE VERMILION.
FIELD'S OR VERMILION.
「Land-scape: お持ち帰りできる風景」
公開シンポジウム

本展覧会企画者（松田隆美、桐島美帆） とゲストによるシンポジウムを開催します（要予約）。皆様是非ご参加ください。

公開シンポジウム「Land-scape: お持ち帰りできる風景」

日付 | 2024 年10 月19 日（土） 13:30～17:00（13:00受付開始）
場所 | 慶應義塾大学三田キャンパス G-Lab（東館6階）
登壇者・講演タイトル |
大石 和欣（東京大学総合文化研究科教授）／「都市のピクチャレスク――観光地としてのテムズ川と橋の表象」
杉村 浩哉（栃木市立美術館館長）／「風景を所有するということ――1816-17年のジョン・コンスタブル」
松田 隆美（慶應義塾大学名誉教授）／「月暦図の変容――西欧における風景と四季（14～17世紀）」
桐島 美帆（慶應義塾大学アート・センター学芸員）／「水彩とアクアチント――技法から見る『お持ち帰りできる風景』」

どなたでもご参加いただけます（要予約）。こちら からお申し込みください。

公開シンポジウム「Land-scape: お持ち帰りできる風景」

「Land-scape－お持ち帰りできる風景」展　カタログ販売のお知らせ

展覧会「Land-scape－お持ち帰りできる風景」のカタログを10月7日（月）より4階事務室で販売します。

「Land-scape: お持ち帰りできる風景」展　カタログ

216頁、2024年10月7日発行　1,500円

編集=慶應義塾ミュージアム・コモンズ
編集協力=常深新平、長谷川紫穂
デザイン=尾中俊介（Calamari inc.）
印刷・製本=日本ハイコム株式会社

ご希望の方はミュージアム・コモンズ事務室（東別館4階）にてお求めください。
※開館時間中（11：00-18:00）の販売です。お支払いは現金のみで対応しております。

「美術展ナビフェス」に参加しました

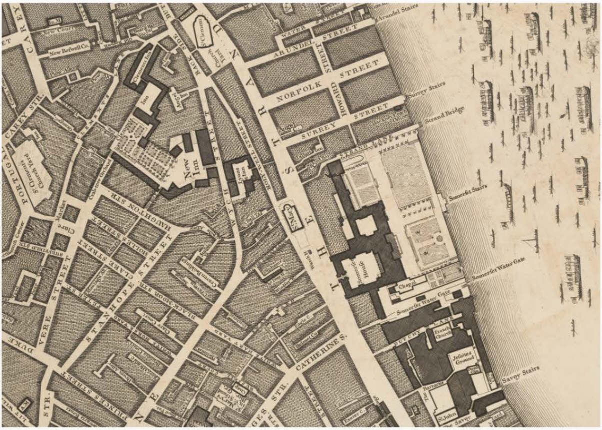
慶應義塾ミュージアム・コモンズ
さすが!北斎
やるねぇ!!国芳
鑑定文化と古筆家の人々
書を極める
天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず

9月18日（木）に、大手町のよみうり大手町小ホールで開催されたイベント「美術展ナビフェス」にKeMCoが参加しました。

全国のミュージアムとグッズが一堂に会するイベントで、KeMCoは刊行物6種と、オリジナルグッズ3種の展示のほか、学生によるデモンストレーションの体験展示を行いました。
イベントの最後には学生スタッフもステージでコメントをさせていただき、大変貴重な機会となりました。ブースにお立ち寄りいただいた方々には、厚くお礼申し上げます。
当日の展示品は、「美術展ナビオンラインストア」にてお買い上げいただけます。ぜひご利用ください。

美術展ナビオンラインストア

展示室より、推しモノ #31



ジョン・ロック『ロンドン、ウェストミンスター、サザーク市街図』(ロンドン、1746年)　エングレーヴィング　570×787mm

理論物理学者の堀淳一（1926-2017）は、『地図のたのしみ』(1972年)を皮切りに地図散策のエッセイを数多く執筆し、私も昭和の時代に愛読しました。国土地理院発行の5万分の１、2万5千分の１地形図を眺めながら、未知の地形や風景を想像し、大学の休みを利用して実際に訪れ、地図をたよりに歩いてみたものです。私が訪れたのは北海道の能取湖など自然豊かな地方でしたが、地図から景色を想像する楽しみは大都市にもあります。『ロンドン、ウェストミンスター、サザーク市街図』は、縮尺2436分 の１という詳細な地図24枚で構成される地図帳で、１枚500×685mmの地図を縦３列、横8列で並べると、路地一本に至るまで正確に彫版されたロンドンとその近郊の地図になり、18世紀のメトロポリスを鳥瞰できます。今日のグーグル・マップのような体験ですが、ストリートビューは備わっていないので、実際にその場所の画像をみてがっかりすることもなく、ヴァーチャルなフラヌール（都市遊歩者）になって想像の景色を自由に立ち上げることができるでしょう。一緒に展示されているチュルゴ監修『パリ地図』（パリ、1734-1739年）も同様に詳細な18世紀のパリ全図です。見比べて、地図上の二都物語を是非体験してください。

松田隆美（慶應義塾大学名誉教授、KeMCo前機構長）

空き地

学生学芸スタッフ(KeMiCo)の稲田です。10月から開催する展覧会「Land-scape – お持ち帰りできる風景」のテーマとも深くつながる「旅」。皆さんはこの夏、どこかへ出向かれたでしょうか。筆者は中国・山西省へ一週間の調査旅行に行ってきました。仏教美術ご専門の先生方と先輩方に同行させていただき、圧倒的な質量の仏像、壁画、建築、青銅器などに感銘を受けた旅でした。

渡航前、先生からの「何より今回の旅は巡礼だから！」との言葉に慄いた筆者でしたが、今回の目的地が五台山であることを思えばそれも然り。文殊菩薩の聖地として知られる五台山は、かつて入唐僧、入宋僧が巡礼した地なのです。世界三大旅行記の一つ、円仁の『入唐求法巡礼行記』（9世紀）や成尋の『参天台五台山記』（11世紀）に当時の様子が伝えられています。五台山に近づくと、一面にトウモロコシ畑が広がり、遠くに見える五台山は標高（3058m）からか緑まばらな山肌に靄がかかっていかにも荘厳。9月の最低気温3度、一昨日は雹が降ったとの事前情報もあった中、幸運にも晴天となり、無事「巡礼」を果たしました。1080段の階段を登った黛螺頂からの五台山の景色は、かつて歴々の僧も眺めたものと思うととても感動的でした。

出発日に研究発表があり疲労困憊で北京に飛んだこと、中国宮廷ドラマの舞台・紫禁城に行くという推し活を叶えたこと、毎日食べた刀削麺の美味しさも思い出深く、語りつくせません。noteを更新予定ですので、記事を覗いていただけましたら幸いです。

稲田 穂香（KeMiCo）

KeMCo note

お知らせ

三田キャンパスでご覧いただける展示

藤山一郎がゆく！　―「若き血」から国民栄誉賞まで―
10月17日（木）～ 12月14日（土）
会場：図書館旧館２階　慶應義塾史展示館

SHOW-CASE PROJECT Extra-1　冨井大裕　モノコトの姿
10月21日（月）～2025年1月24日（金）
会場：慶應義塾大学アート・センター

KeMCo Voiceでは皆様のご意見・ご感想を募集しております

KeMCo Voiceやミュージアム・コモンズへご意見・ご感想がございましたら、以下のアドレスまでお寄せいただければ幸いです。
いただきましたご意見は匿名でご紹介させていただく場合がございます。紹介をご希望でない場合はその旨をお書き添え下さい。

> ご意見・ご感想はこちら

次回の*KeMCo Voice*は*2024*年*11*月に配信予定です。
過去のニュースメールはこちら

Copyright © 2019-2024 慶應義塾ミュージアム・コモンズ　Keio Museum Commons

〒108-8345　東京都港区三田2-15-45

Tel:　03-5427-2021　Fax:　03-5427-2022
お問い合わせ

KeMCo Voiceの配信停止をご希望の方はこちら

This email was sent to << Test Email Address >>
why did I get this?　unsubscribe from this list　update subscription preferences
慶應義塾ミュージアム・コモンズ · 2-15-45Mita · Minato-ku, Tokyo 108-8345 · Japan

INTUIT mailchimp